

静嘉堂@丸の内

SEIKADO BUNKO ART MUSEUM

ミュージアム 雅楽 コンサート

「平安文学、いとをかし」展関連イベント

源氏物語に綴られた音楽

雅楽が最も流行していた平安時代、宮廷社会は、舞楽、管絃、催馬楽、朗詠、神楽歌、東遊などで満ちていました。貴族たちの教養である漢詩や和歌、書、蹴鞠などと同じく、笙・箏・笛や琵琶・箏に催馬楽・朗詠などの管絃の遊びは、“御遊”と呼ばれ、盛んに行われました。紫式部はその優れた感性と観察眼をもって「源氏物語」に雅楽の楽曲や楽器、装束などの様子を繰り返し綴っています。

平安文学をテーマとした美術品に囲まれた静嘉堂@丸の内のホワイエで、伶楽舎の雅楽奏者が「源氏物語」からいくつかの場面を選んで雅な音楽シーンを再現する、ミュージアム雅楽コンサートです。

演奏 伶楽舎 (伊崎善之、石川高、野護元、
中村仁美、三浦礼美)

ご案内 宮丸直子 (伶楽舎理事)

Gallery 3-4

監修 田村博己 (演出家)

演奏曲 「青海波」 (第七帖「紅葉賀」より)
高麗楽 「長保楽破」 (第七帖「紅葉賀」より)
催馬楽 「青柳」 (第二十四帖「胡蝶」、第三十四帖「若菜上」より)
「皇覽急」 (第二十四帖「胡蝶」より)
「秋風楽」 (第二十一帖「少女」より)
舞楽 「春鶯囀入破」 (第八帖「花宴」より)

2024年
11月24日(日)

開場:17:30 開演:18:00

会場 静嘉堂@丸の内ホワイエ

要事前申込



▲お申し込みはこちら

チケットは
11月2日(土)
販売開始



土佐光起「紫式部図」部分 (公財)静嘉堂蔵

〈会場〉静嘉堂@丸の内 ホワイエ

〈料金〉6,000円 (当日の入館券込み、20:00まで展示をご鑑賞いただけます)

11月23日(土・祝)の「お話と実演 平安音楽?、いとをかし!」とのお得なセットチケット (7,500円 両日入館券込み) もございます。

〈申込方法〉本イベントは**事前予約**が必要です。美術館の招待券、割引券はご使用いただけません。詳細はチケット販売画面でご確認ください。